

# 安全だより

～気のゆるみ 慣れと油断が 事故のもと～

○発行日：令和2（2020）年12月18日

○発行者：公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター

安全管理委員会

〒259-1131 伊勢原市伊勢原2丁目7番31号

電話：0463-92-8801 FAX：0463-92-0008

URL：webc.sjc.ne.jp/isehara/index

## 事故ゼロに向けて ～転倒・転落事故に要注意！～

筋力やバランス能力などの身体機能が低下すると、つまずきやふらつきが多くなり転倒するリスクが高まります。筋肉や骨などの機能維持をはじめ健康を維持・増進するには、規則正しい食事や十分な睡眠、適度な身体活動・運動が大切です。

「いつもやっているから大丈夫」、「まだまだ肉体的には自信がある」といった油断や過信が、事故の原因になります。自分の身体の状態を正しく認識・把握し、常に初心を忘れずに仕事に就くことが安全就業の第一歩です。

### 災害・ヒヤリハット事例と安全対策

#### ▼事例：剪定作業中、脚立とともに倒れ落ちた

##### 【発生状況】

はしご兼用脚立を不安定な地盤に設置していたので、天板に乗って剪定作業中に脚立が倒れ、地面に墜落した。



##### 【直接的な原因】

- 不安定な場所に脚立を設置した。
- 安全帯を使用していなかった。
- 天板の上で作業を行った。

#### 守るべき事項

- ①作業箇所にあった高さの脚立を用意する。
- ②段差のない、堅固な地面に置く。
- ③はしご兼用脚立の開き止めは必ずロックする。
- ④脚立作業では、ヘルメット※やフルハーネスを着装する。
- ⑤はしご兼用脚立では天板の上に立って作業しない。
- ⑥脚立作業はこまめに移動し、真正面で作業するようにする。



#### ▼事例：椅子の上に乗って墜落した

##### 【発生状況】

椅子（折りたたみパイプ椅子）の上に乗って棚の上の箱を取ろうとしたら、バランスを崩して落ちた。



##### 【直接的な原因】

- 身近にある不安定な椅子（折りたたみパイプ椅子）の上に乗って作業をしようとした。

#### 守るべき事項

- ①椅子を踏み台代わりとして使用しない。
- ②キャスター付きの椅子や踏み台に乗らない。
- ③踏み台上でつま先立ちや身を乗り出して作業しない。

#### ※ヘルメットの耐用年数

法律などの定めはありませんが、ヘルメットには交換の目安があります。

素材	交換の目安
熱可塑性樹脂	異常がなくとも3年
熱硬化性樹脂	異常がなくとも5年

▼会員の就業中における事故発生状況（シルバー保険適用分のみ）

種別	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度（4 月～11 月）
傷害事故	5 件 ・蜂刺され 2 件 ・自転車転落骨折 1 件 ・チェーンソーでの手指負傷 1 件 ・歩行転倒骨折 1 件	6 件 ・ゴミ出し時後ろ向きでの段差つまずき転倒骨盤骨折 1 件 ・段差つまずき転倒骨折 1 件 ・段差つまずき転倒脱臼 1 件 ・剪定時脚立落下骨折 1 件 ・強風時バイク転倒骨折 1 件 ・刈払い機接触負傷 1 件	4 件 ・伐根時に転倒して腰の圧迫骨折 1 件 ・軽トラック荷台で剪定枝等の積み込み作業中に転落し、肋骨 10 本骨折 1 件 ・車が土手に乗り上げ横転し左足打撲 1 件 ・帰宅途中に犬に噛まれた 1 件
賠償事故	4 件 ・刈払い機飛石車窓破損 2 件 ・清掃作業中の表彰状盾破損 1 件 ・駐輪場保管自転車破損 1 件	7 件 ・粗大ゴミ搬出時床損傷 1 件 ・刈払い機飛石車窓破損 2 件 ・刈払い機による現場事務所損傷 1 件 ・駐車車両ボンネット損傷 1 件 ・塗装作業時の駐車車両へのペンキ飛ばし 1 件 ・刈払い機による水道管破損 1 件	4 件 ・刈払い機作業中の飛石による車後部窓ガラス破損 1 件 ・刈払い機による水道管破損 1 件 ・刈払い機による警備用配線破損 2 件

飛散防止ネット使用の徹底を！

刈払い機の使用中に石を飛ばし、車両の窓ガラスを破損する事故が絶えません。

刈払機を使用する際には、飛散防止ネット（事務局での貸出し有り）の使用を徹底し、歩行者や通行車両など周りに十分注意を払うようにしましょう。



～健康診断の重要性～

自覚症状が無く、症状が現れた時にはすでに進行しているという病気は少なくありません。

症状の無い病気を早期に発見するには、無症状のうちから定期的な健康診断を受けることが大切です。

自らの健康を守るためには、まずは皆さん一人ひとりが自分自身のからだに向き合うことが重要です。

年に 1 回、定期的に健康診断を受診しましょう。



【編集後記】

安全管理委員会では、会員の就業時における「事故ゼロ」を目指し、隔月で安全パトロールを実施するとともに、会員の安全に対する意識をより一層高めてもらおうと、「安全だより」を発行しています。

楽しいシルバー生活を送るには、まずは健康でなければなりません。みんなで事故ゼロに向けた日頃の心がけや行動を再確認しましょう。

《安全管理委員会》

委員長 海老澤 昇  
副委員長 菊地 清秀

委員 川上絃光  
三須好夫  
吉田陸雄  
井部 至  
宇佐美明  
河毛周之